

第 662 回 役員会(臨時) 議事概要

1 日 時 令和 7 年 7 月 14 日 (月) 9 時 30 分～9 時 56 分

2 場 所 Zoom 会議

3 出席者 構成員 7 名 :

牛木学長、川端理事、坂本理事、澤村理事、染矢理事、堀江理事、塚本理事、(欠席：末吉理事)

陪席者 4 名 :

菊地特命理事、富田特命理事、岡監事、赤塚監事

4 審議事項

(1) 令和 7 年度研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業への申請について

令和 7 年度研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業への申請について、資料 1 に基づき審議が行われ、最終的な内容修正は学長に一任することとし、承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・提供予定の研修内容に、本学の大学院科目の受講を含める予定がある場合は、その旨も記載した方が良い。
- ・35 ページ目 (ポンチ絵) の各戦略部分の記載内容を簡潔に整理した上で、研修内容をより明確に記載することで、資料全体の理解が深まると思う。
- ・派遣元機関に加え、本学自身の体制整備も本事業の対象範囲に含まれている場合は、各評価指標を「派遣元機関分」と「本学分」に分けて表示すると、より分かりやすくなる。
- ・利益相反マネジメントについても、研究インテグリティと同様に各研修項目における共通の研修内容として含めた方が良い。
- ・5 ページ目記載の本学と派遣元大学の執行部を対象とした大学間会合等の取り組みについては、戦略的な連携としてポンチ絵に記載するなど、より効果的に強調すると良い。
- ・研修を修了した研修生に対しても、本学が継続的に支援を行う予定であることを、分かりやすく記載した方が良い。
- ・研修内容には、AI や DX、IR 等、時代に即したリテラシー教育を取り入れることで、より効果的なプログラムになると思う。